

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	だいじ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 17日		2025年 2月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2025年 1月 24日		2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	2025年 1月 17日		2025年 2月 5日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援の記録や気づき等を事業所に提出している	記録をご覧ください、お子様の心理や行動の分析につながればと考えています。	だいじでの分析から適切な教材・教具等の提供や提案ができるように努めたいです。記録の提出が遅くなることもたびたびなので、1週間以内に訪問先様に提出できるように努めます。
2	訪問先様の尊重	訪問先様がお子さんの生活や遊びの場であり、社会性をはぐくむ苗圃なので、一緒にお育てする仲間にしていただく気持ちで保護者との間をつなぐ役割を果たしたい。	お役に立てるよう、教材・教具、説明資料等の開発に努めます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方へのお知らせが手薄である	保護者の方とお会いする機会が少なく、直接報告することが難しい状態に甘んじている現状です。	お便り帳でのお知らせのみでなく、詳細な報告ができるような連絡の様式を工夫します。
2	訪問先様との情報共有が弱い	訪問先様のご事情等を推察する力がまだ不足で、情報交換の機会をうまく持つのも難しい。打ち合わせが長くなった時など、訪問先様のご負担になっていないか心配である。	ポイントを絞って的確な情報交換に努めます。
3			

## 公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 2025年 2月 25日					利用児童数	14名	回収数	14
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	10	1	0	3		教員や教材を用意した場合は、その旨をお知らせするようにします			
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	11	0	0	3		プライバシーの配慮に努め、その旨をお知らせするようにします			
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	14	0	0	0					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	14	0	0	0					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	14	0	0	0					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	0	0	0					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	13	1	0	0		訪問先様の意向を訪問支援計画に盛り込むように努めます			
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	0		具体的支援内容を計画上に設定するように努めます			
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	13	0	0	1		家族支援のプログラムや研修会等をより活発に実施するように努めます			
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	0					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	0					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	0					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	0					
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	0	0	0					
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0					
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	14	0	0	0					
	22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	13	0	0	0	無回答 1	保護者との情報共有に努めます			
非 常 時 等 の 対 応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	0	1	0	無回答 1				
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	0	0	0	無回答 1				
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	11	0	0	2	無回答 1	緊急時の対応を再考し、連携に努めます			
満 足 度	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	0	0	2	無回答 1				
	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	12	0	1	0	無回答 1 嫌がっていない	お子さんにも喜んでいただけるように努めます			
	28 事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	0	無回答 1	支援内容の向上に努めます			

公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日	2025年2月25日
だいじ	利用児童数	2025年2月5日 回収数 6

	チェック項目				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵カードや手順を作成して頂き、個々の支援に役立ちました。それを基に、他児にも役立つ支援方法を探すことができました。</li> <li>個々の様子をすばやくキャッチし、その時々への対応をわかりやすく教えていただいています。</li> <li>支援員によるところもある。</li> </ul>	具体的な支援を提示できるように努めます。 支援員の力量や技能の向上に努めます。 またお気づきの点やご要望等を伝えていただきやすいように努力して、支援員の問題を改善するように努めます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援員によるところもある。</li> <li>関わり方（傍に寄り添う時、あえて距離をとる時など）を学ばせていただいています。</li> <li>集団では見落としてしまう個々の姿を教えてくださいことで、個の新しい見方、気づきにつながりました。</li> </ul>	支援員の力量や技能の向上に努めます。 またお気づきの点やご要望等を伝えていただきやすいように努力して、支援員の問題を改善するように努めます。 支援員の質の問題については1の対応に努めます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>客観的に子どもの姿を見てもらえることで、場面に応じた対応を教えてくださいことができました。</li> <li>日頃から一人一人の様子を観察し、把握されているんだなぁと思っています。</li> <li>支援員によるところもある。</li> </ul>	回答や報告が遅れることが度々あるので、適時にお答えできるように努めます。 支援員の質の問題については1の対応に努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>園児によるところもある。</li> <li>支援員によるところもある。</li> <li>訪問支援ですべては解決できないことは、理解しています。こちら側の努力不足ですよね。</li> <li>一人ひとりの成長が感じられました。</li> </ul>	支援員の質の問題については1の対応に努めます。 課題の軽減には時間やお子さんの成長を待つしかないこともあります。決して園さんの努力不足ということはないと思いますので、その旨がお伝えできるように努力します。
5	事業所からの支援に満足していますか。	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は、行事の時にもご支援頂き、特に運動会のプログラム作成が分かりやすく、取り入れやすかったです。</li> <li>支援員によるところもある。</li> </ul>	行事の際の直接支援はとて大切だと考えています。ご利用の要望をいただけるように努力します。 支援員の質の問題については1の対応に努めます。

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>色々、細かい所までの支援を考慮してもらえたので助かりました。</li> <li>巡回時の経過、まとめ、今後について等、わかりやすく、毎回報告書もありがとうございました。私たちが参考にさせて頂きました。</li> <li>せっかく作っていただいた絵カードを使いこなせていなく申し訳ないです。これからは、大いに活用していきたいと思っています</li> <li>お世話になっております。「訪問支援の報告」や「だいじなおてがみ」で児童に優しく寄り添っている様子、拝見しております。行事のお知らせ、ほっこりエピソードも楽しみにさせていただいています。情報共有等、大切にさせていただきたいです。今後とも、よろしくおねがいいたします。</li> <li>最近、今まであまり接していなかった子ども達と楽しそうに縄跳び、フラフープ、ゴム跳びをする姿を見てうれしく思っています。また、「みんなは～していないね。〇〇君は・・・」とルールなどを確認していただいているのがありがたいです。そして、〇〇君以外の子にも接して頂き感謝しています。私たちに言われても素直に受け取れない時など、だいじさんとお話してうれしそうにしている顔を見かけると良かったと思います。</li> <li>一緒に居るからこそ見えない、気づかない、子ども(大人)課題を教えてください。</li> <li>丁寧に見て、助言してくださるので、とてもありがたいです。</li> <li>隣接しているため、相談しやすく、すぐに対応してくださるのでありがたいです。</li> <li>他の事業所に通所している子は週3～4回も送迎されて通っているのに、「どの部分を」「どのよう」「どのくらいの期間」療育するのか、ねらいが全くしめされません。「保護者には伝えていますが・・・」と言いつつ。発達課題がある子は、施設の人間と保護者がタッグを組まないと「良い育ち」に結びつかないというのが私の考えです。施設を無視するようなやり方は許せません。反面教師にしてください。よくない見本です。</li> <li>訪問支援の2時間で、いろいろなものが見えると思います。子どもの行動や保育士の支援については、その特色を把握しておき、ポイントをしばって、次の訪問者も同じ所を重点的に見るのがいいのでは・・・と思います。例えば、部屋の環境なら、どなたでも目に入り、前回との比較もできると思います。保育士たちは、いつも見ているのに気付かないものがあります。当該子どもに関わりのある「物」であればコメントしやすいと思います。</li> </ul>	お子さんの園や放課後の生活がより良いものになるように、お子様の内面を深く理解し、保育や預かりの場面での課題について考え、ご一緒に課題を解決していけるように努めます。 ご報告に時間がかかったり、適切な報告ができないケースや、支援員の力量不足等について改善するよう努めます。 教材やカード等については、もし使えるようであれば利用していただければよいですし、使用されない場合はお子様に合わないと考えてご放棄いただいで差し支えないと思っています。 園さんとの情報交換を密にさせていただき、良い訪問支援ができるように努めます。 園さんや仲よし会さんは、お子さんの生活を毎日支えて育てられている大切な場所だととらえています。保育や預かりのプログラムも、先生もお友達も、その文化も、大勢のお子さんたちを大きくむ資源です。どのお子さんもよりよく育ていけるように、うまく支援させていただけるように努めます。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	だいじ	公表日				
		2025年 2月 25日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7	0		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・直接支援する人と、分析する人と分けられ たらなおよい。	訪問後の報告や検討会を実施し、現状把握や 支援改善に努めます。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	5	2	・記録が間に合わないので早めに提出します。	職員間で記録のポイントを共有し、遅れなく 記録していけるよう改善します。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・今年度より事業評価表の記載を依頼してい る。	評価表の結果を周知し、業務改善に努めます 。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	5	2		適宜意見を出せるようなツールを作り、情報 共有を図れるよう努めます。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	3	4		外部評価の受診についても検討していきます 。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	7	0		今後も研修を重ね、資質向上に努めます。
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	7	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6	1		訪問先様との連携を図り、ねらいを定めてよ り良い支援につなげられるように努めます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	6	1		職員への周知に努め、計画に基づいた支援が できるよう改善します。
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1		アセスメントツールの使用について検討し、 改善に努めます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	6	1	・大まかな内容になっているため改善が必要。	ガイドラインについての勉強会を行い、支援 内容について具体的に設定できるよう見直し していきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	7	0		職員への周知に努め、計画に基づいた支援が できるよう改善します。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	2	5	・訪問に行く際、以前の記録を見るようにし ているが報告が間に合っていない。 ・単独で行くため、職員間ではしていない。 訪問先には活動の確認などはしている。	記録や報告が遅延なく行えるよう記載する事 項についてのポイントを職員間で共有し、計 画的に支援を実施出来るよう改善します。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	3	・職場に戻ってから同僚に話すようにしてい る。	打ち合わせや振り返りを行い、支援の向上に 努めます。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	7	0		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	6	1	・遅れがちになっている。 ・記録、報告書が間に合っていない。1週間 後には出すようにしている。	業務改善に努め、遅延なく記録できるよう努 めます。支援時の様子だけでなく、支援の振 り返りが次の支援につながるよう、職員間で の共有に努めます。	

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	2	・分からない。	取り組みについて職員への周知に努めます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	4		取り組みについて職員への周知に努めます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・連絡帳のみ。報告の仕方について検討が必要と思うが、難しい。 ・連絡帳に記載することが多い。	詳細な報告が出来るよう検討していきます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2		保護者会の開催の他、研修会も実施も検討していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1		今後も発信に努めます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6	1	・できないこともある。	報告書の提出のみになっている場合もある為、訪問先様のご都合に合わせて時間を調整し実施できるよう検討していきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7	0	・連絡帳のみ。共有の仕方について検討したいと思うが難しい。	詳細な報告が出来るよう検討していきます。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7	0	・1人で判断できない場合は、所内で相談してから伝えるようにしている。	研修会等を通し、専門性向上に向け取り組んでいます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2	・家族への周知はしていない。	ご家庭への周知が不十分なため、情報発信に努めます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1		事業評価記入後、虐待防止の研修会を実施しました。今後も定期的に機会を設けていきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	・現在そうした事例はないが、あった場合にはそのようにしていく。	虐待防止、身体拘束適正化委員会の開催を通し、適正に実施できるようにしていきます。